

コメント

1. **A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

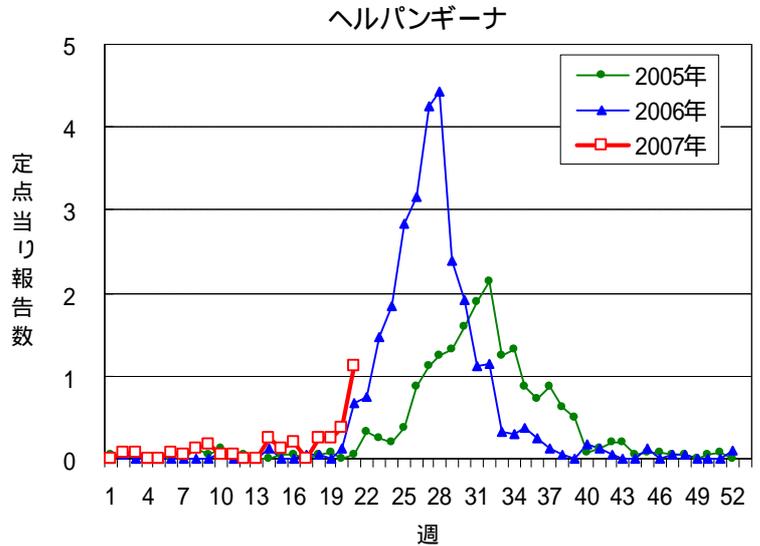
定点当り2.58人と増加しています。安芸区8.5人、佐伯区7.3人と特に多く、南区2.0人となっています。

2. **ヘルパンギーナ**

定点当り1.13人と急増しており、流行が始まったものと考えられます。例年6月～8月ごろが流行期となりますので、今後の動向に注意が必要です。中区では3.0人となっています。

3. **麻疹 (成人麻疹を除く)**

3人 (定点当り0.13人) 報告されています (東区・6歳、西区・2歳、佐伯区・15歳～19歳)。



5類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)間	発生記号
インフルエンザ(注2)	7	0.19	0.70	↓	麻疹(注3)	3	0.13	0.07	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.55		流行性耳下腺炎	5	0.21	1.33	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	62	2.58	1.78	↗	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	162	6.75	6.31	↔	急性出血性結膜炎	1	0.13	-	
水痘	60	2.50	2.14	↔	流行性角結膜炎	11	1.38	1.00	
手足口病	6	0.25	1.63		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	10	0.42	0.38		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	19	0.79	0.78		マイコプラズマ肺炎	8	1.14	0.34	
百日咳	-	-	0.01		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	27	1.13	0.43	↑					

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1.2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1.15～2の増減

微増減 ↔ 前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減

横ばい ⇨ ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間 (RSウイルス感染症は3年間) の同時期平均 (定点当り)
 (注2) 鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	7	31	男性 (10歳代)、男性 (40歳代)、女性 (40歳代)、男性 (70歳代)・2人、女性 (70歳代)、女性 (80歳代)
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	3	女性 (60歳代)・O111

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

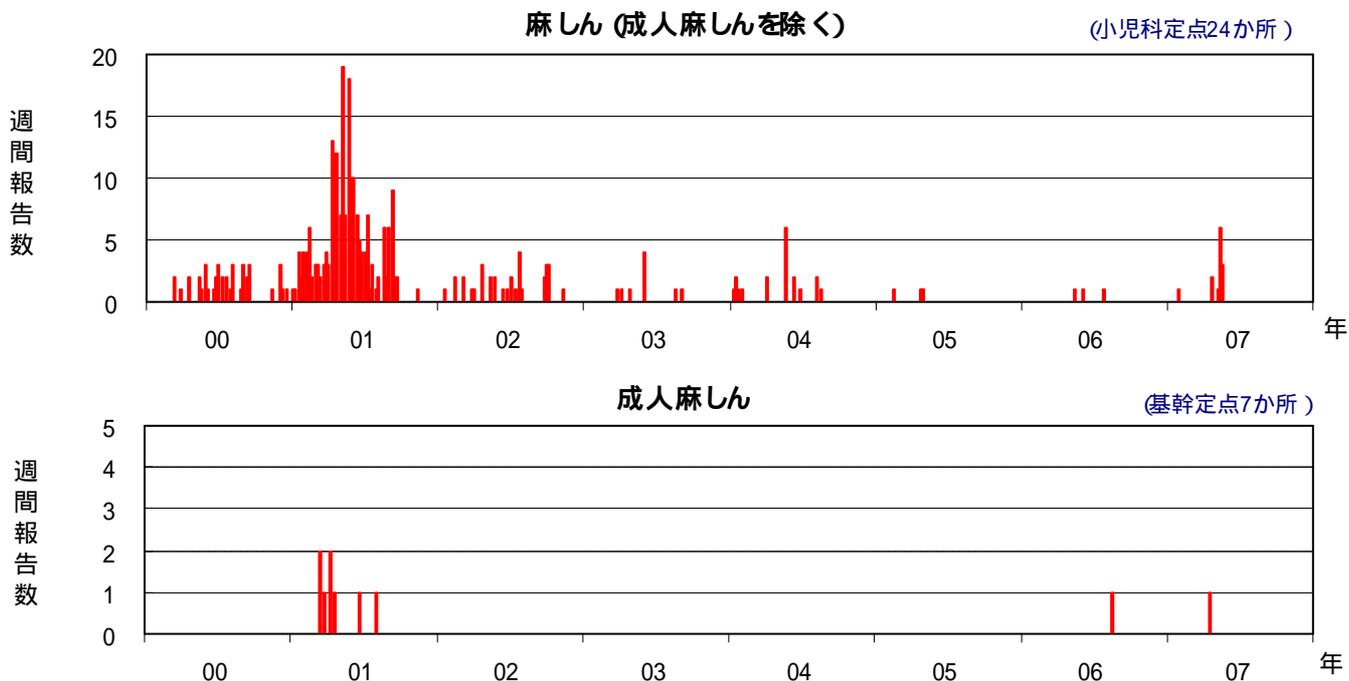
報告数	広島市	第17週 第18週 第19週 第20週 第21週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
			報告数	広島市	第17週 第18週 第19週 第20週 第21週	226 81 40 19 7	13 5 10 8 5	36 14 36 32 62	179 96 170 140 162	45 36 66 60 60	3 5 8 11 6	4 5 9 10 10	12 4 18 19 19	- 1 - 1 -	- - - 9 -	- 6 6 6 27	2 - 1 1 3	2 1 1 6 5	- - - - 1	- 6 4 1 11	- - - - -	- - - - -	- - - - -
定点当り	広島市	第17週 第18週 第19週 第20週 第21週	6.11 2.19 1.08 0.51 0.19	0.54 0.21 0.42 0.33 0.21	1.50 0.58 1.50 1.33 2.58	7.46 4.00 7.08 5.83 6.75	1.88 1.50 2.75 2.50 2.50	0.13 0.21 0.33 0.46 0.25	0.17 0.21 0.38 0.42 0.42	0.50 0.17 0.75 0.79 0.79	- 0.04 - - -	- - - 0.04 -	- 0.25 0.25 0.38 1.13	0.08 - 0.04 0.25 0.13	0.08 0.04 0.04 0.25 0.21	- - 0.13 - -	- - 0.50 - 1.38	- - - - -	- - - - -	- - - - -	1.00 0.14 0.29 0.57 1.14	- - - - -	- - - - -
	全国	第19週 第20週	1.58 1.20	0.43 0.40	2.19 2.55	6.43 6.49	2.91 2.05	0.25 0.33	0.73 0.78	0.70 0.69	0.02 0.01	0.15 0.01	0.07 0.20	0.52 0.49	0.05 0.04	1.01 0.83	0.02 0.02	0.02 0.01	0.51 0.41	0.02 0.01	0.15 0.15		

(注1)鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	3	男	2007/05/12	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
感染性胃腸炎	1	男	2007/04/13	糞便	小型球形ウイルス(SRSV)
喘息様気管支炎	1	男	2007/04/16	咽頭拭い液	アデノウイルス3型

【参考】広島市における麻しんおよび成人麻しんの報告数の推移 (2000年以降)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp